

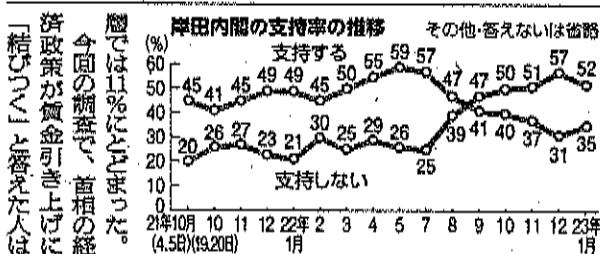
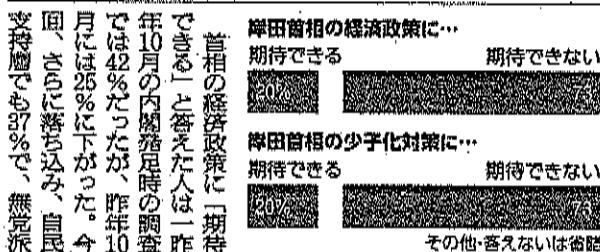
1/24 GA(D)

経政策「期待できぬ」73%

本社世論調査  
**内閣支持35%**

朝日新聞社は21、22の2回、  
全国世論調査（電話）  
を実施した。岸田文雄内閣  
の経済政策と「期待でわ  
る」と答えた人は20%で、  
「期待でならない」の73%が  
大半を占めた。首相の少子  
化策に「期待できる」も  
20%で、「期待できない」  
は73%になった。新規出

ロナウイルスの感染対策を  
今齊、季節性インフルエンザ  
並みに緩和する政府の考  
えについて「賛成」は88%  
で、「反対」の37%を上回  
った。▼2面=コロナ対策  
緩和は、4面=質問と回答  
内閣支持率は35%。前回  
昨年12月の調査では31%  
と、岸田内閣支持率が暴落した。



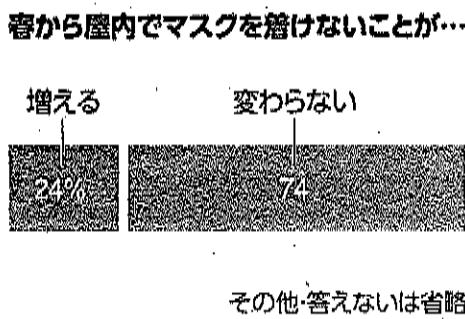
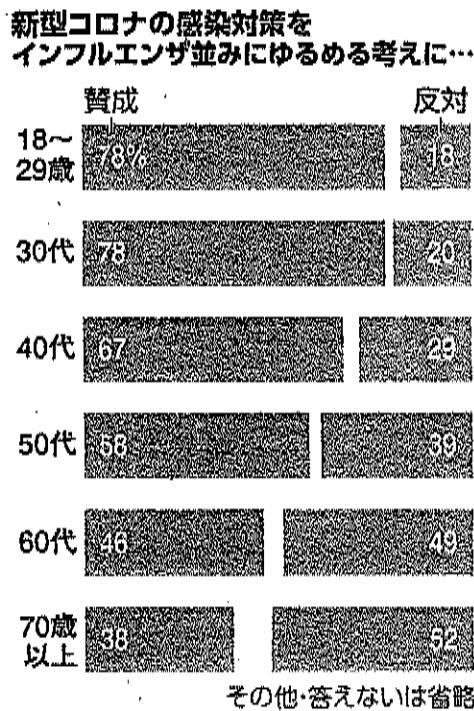
い」は74%だった。自賄費も持属でも「筋がいい」が82%、「今がいい」が74%、「無党派層」が62%だった。

の問題は、必ずしも、増額化する事も、必ずしも、  
の問題は、必ずしも、増額化する事も、必ずしも、

「貢献」が49%だった。

# コロナ対策緩和賛成58%

本社世論調査  
60代以上は反対多数



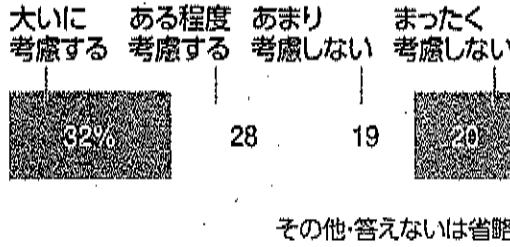
21、22日に実施した朝日新聞の世論調査で、政府が今春、新型コロナウイルスの感染対策をインフルエンザ並みに緩和する考え方の賛否を尋ねたところ、年代差がみられた。▼1面参照

金体では「賛成」58%、「反対」37%。年代別で

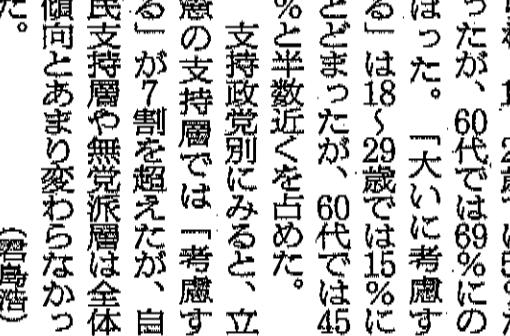
は、30代以下では賛成が8割近くを占め、反対は2割程度だった。一方、60代以上では賛成は4割前後で、反対が5割を占めた。

一方、政府が今春、屋内でのマスク着用を原則不要とする考え方についても聞いた。春以降、屋内でマスク

## 春から屋内でマスクを着けないことが…



## 地方選の投票で候補者と旧統一教会との関係を…



調査では、今春の統一地方選を前に、都道府県や市区町村の選挙で投票する際に、候補者と世界平和統一家庭連合（旧統一教会）との関係をどの程度考慮するか、聞いた。「考慮する」は32%、「あまり考慮しない」は28%、「全く考慮しない」は19%、「全く考慮しない」は20%で、計39%だった。

年代が上がるほど、「考慮する」が増える傾向があらわれ、18~29歳では56%だったが、60代では69%にのぼった。「大きいに考慮する」は18~29歳では15%にとどまつたが、60代では45%と半数近くを占めた。

## 旧統一教会と関係「考慮」60%

### 地方選 年代上がるほど増

昨年12月調査は55%）とわずかに増えた。「評価しない」は38%（同41%）だつた。反対の人は52%だった。

た。コロナ対策の緩和に賛成の人は「評価する」が63%

で、反対の人は52%だった。

（参考）

「大きいに」の32%、「ある程度」の28%を合わせ、60%を占めた。「考慮しない」は「あまり」19%、「全く」72%で、女性は77%だった。政府の「コロナ対応」について「評価する」は58%（前回）